財」についてご紹介します。

財」についてご紹介します。

東在、大成区都地区で貴重な遺物などが残っていることが確認され、発掘作業が進められています。身近に歴史的財産が出土されてれ、発掘作業が進められています。身近に歴史的財産が出土されてれ、発掘作業が進められています。として指定・選定されています。 東京、大成区都地区で貴重な遺物などが残っていることが確認され、発掘作業が進められています。 東京、大成区都地区で貴重な遺物などが残っていることが確認されています。 東京、大成区都地区で貴重な遺物などが残っていることが確認されています。 東京、大きく分けると「有形文化財」「無形文化財」「民族文文化財は、大きく分けると「有形文化財」「無形文化財」「民族文文化財は、大きく分けると「有形文化財」「無形文化財」「民族文文化財は、大きく分けると「有形文化財」「無形文化財」「民族文文化財は、大きく分けると「有形文化財」「無形文化財」「民族文文化財」についてご紹介します。

長い年月 町には を経て受け継がれているものがあります。町には、歴史的財産や伝統芸能など、

名人「明珍信家」の 戊辰戦争で戦った 遺品である。

## 兜 (明珍 信家作)」

だ、家宝として秘蔵していが、家宝として秘蔵してい 羽松子玉がようの孫、丹五郎氏の孫、丹 贈したものです。 として灯でうべて郷土の遺産羽松子氏が広く郷土の遺産 が、家宝として秘蔵していの祖といわれた丹羽五郎氏 として町での保存を望み 丹羽家は代々、 この兜は、 丹羽地区開拓 寄 8

預けられたもので、後に返もる際、部下により住民に敵をかわすため城にたてここの兜は族氏が攻めてくる 氏の父、 えられてきました。 却され丹羽家の宝として伝 の戊辰戦争で亡くなるまで 官を務めており、丹羽沼郡野尻村(現昭和村) 実際使用していた兜です。 竜頭の前立てのあ 族氏が、 明治2年

であったそうです。
の甲冑づくり三名人の一人の甲冑づくり三名人の一人信家は室町時代後期から桃 刻んであり、天 製作年月日と が特色です。 40年) 明珍信家の作である 年月日と製作者の銘が 吹流しの 天文18年 兜の裏には、 小さいの 5



皆さんご存知でしたか?

たという経歴も持っています。 おいう経歴も持っています。また、入植する前は東京神田和泉警察署長をやっていまる残したことから、北海道開丹羽地区の発展に大きな功績

使」として戦意高人形」は戦争によく形」は戦争によ

## める道具に…

目の 926年)、 人形.

日本 ところが、昭和16年(19 41年)第2次世界大戦中に 高めることに利用されるよ 高めることに利用されるよ うになり、人形は日本中の うになり、人形は日本中の が非常に良く、貴重なもの が非常に良く、貴重なもの 目の人形」を贈られる事業が目の人形」を贈られる事業が は、北海道へは643体贈 が、北海道へは643体贈 が、北海道へは643体贈 が、1万970 がでん」は、昭和2年5月18 日に到着-メリカから親善人形「青大正15年(1926年) しました。

青森県三本木村(現在十和田 市)より、 伝承者の久保金治氏は 〈遠神楽」

3

唯一の郷土芸能。もの、それは勤もの、それは勤 年。勤る

めに来町しました。 年) に旧大成町に鰊漁のた 明治30年(189 重な財産となっています。的国際交流の立場からも貴



踊ったものが久遠神楽の始神社祭典や大漁祈願の時に踊りを町内の青年団に教え、

く故郷をしのび、

年団に教え、その故郷のとともに、遠

弟の政次郎氏とともに、

まりとされてい

ます。

以始に

へと伝承されてきた唯一のより、大成高校、大成中学校来、久遠神楽保存会の指導に

踊りの流れをくむもので駒へ遠神楽は青森県南部駒

郷土芸能です。

踊りの附舞、

剣踊又は鶏舞で

を

意

味

手平金は頑張って

働くこと

あると言われて、

笛・太鼓・

だそうです。

の歴史的価値、

をはと、 守らる身 ら災開刀·刀は 身害がとは して 祈 豊 豊きね 長 願

たわら、婦人達に衣食住・妊たわら、婦人達に衣食住・妊されるなど、人徳の高いなったのをはじめ、義援金なったのをはじめ、義援金なったのをはじめ、義援金なったのをはじめ、義援金なったのをはじめ、婦人達に衣食住・妊

阿波浄瑠璃人形」

ます。 ら興行.

その

後いろいろな

荻野吟子氏は埼玉県妻沼町日本女医第1号となった

活動を全面禁止しているこ会開設にあたり女子の政治

揚にも努めま

一座を結成し、

「荻野吟子の遺品・資料」

重なは廃

な作品だった国の文化は国の文化は

たの財人

ら 経がれた、 形形を

興行したと伝えられてい 座を結成し、仕事のかたわ 人形44体一式を買い取り宮の行き詰った人形座かいたこともあり、淡路島でいたこともあり、淡路島でれた、西亦広蔵・貞蔵兄弟

11年をこの地で。 「富んだ人生。 「富んだ人生。 「高んだ人生。」

貴と形

ころ、

厳しい生活の中で娯

人形の衣服を子どもの服にあり、一座は衰退をたどり、娯楽の普及や後継者不足も

の五女に生まれ、

18

歳で結

る書類を提出するととも

衆議院では婦人の傍聴

とに抗議し、

解除を請求す

しかし、

この時不幸に

(現在熊谷市)の裕福な農家

も夫から性病を移され離婚

きた明治30年(1897年)町並みとして形が見えて

の中に三味線の弾き語りや

人形遣いとしてプロ級とい

なおしたり、食料と物々交換なおしたり、分散してしまいました。 昭和5年に木偶1頭があり、がら、鑑定した結果、中に天から、鑑定した結果、中に天物久の使用していた用具及が似の使用していた用具及で製品などは、国の重要有形で製品などは、国の重要有形で製品などは、国の重要有形で製品などは、国の重要有形で表表と足を付け保存されていることが当時において、

まし、日本で初の女性医師 の必要性を痛感し、医師に なることを決意しました。 明治の封建的社会で女性が 医師になることは至難の業 でしたが、女性の医師開業 事に試験に合格、東京で開 事に試験に合格、東京で開

内浄瑠璃一座」です。

入植者

楽として生まれたのが「真駒

説「花埋み」に克明に描かれは直木賞作家・渡辺淳一の小彼女の波乱に富んだ生涯 こし ます。

北海道指定文化財

の議会傍聴の道も開きましり、陳情書を提出し、女子

陳情書を提出.

女子

が許されていないことを知

北海道から埋蔵文化財と 出土の遺物」「南川遺跡

反対を押し切って結婚。夫下の学生志方之善と周囲の下の学生志方之善と周囲の教活動で知り合った14歳年を。44歳になり、キリスト

す。

せたな町文化財保護審議会長 佐藤 信人 さん (北檜山区丹羽)

文化財は、永い歴史の 中で、私たちの祖先が創 り引き継いできた文化 的な遺産であり、故郷の 歴史を探る上でとても 価値の高いものです。

ですから、これを大切 にし、広く活用していく ことで町民皆さんの身 近なものとして溶け込 んでいき、新しい活力に 満ちたまちづくりに役 立っていくものと思っ ています。

私は、「歴史文芸研究 会」を主宰し、『歴史文芸 研究』誌を年4回発行し ています。事実に基づ き書いていますので、稚 内から沖縄まで全国あ ちこち行きました。

特にシリーズ化して いる「丹羽五郎その光と 影」の連載と、玉川水仙 のルーツの調査では、歩

きました。 調べていくなかで、疑 念が解けないまま数年 が経ち、遂にそれが解け たときの喜びは、何物に も代えがたいものがあ ります。これこそ「歴史 を探求する者の幸せ」で

で今金に入植。荻野氏は夫を志して結婚後半年たらずはキリスト教の理想郷建設 を開業しました。診療のか栄えていた旧瀬棚町で医院 の生活を支えるため鰊漁で

極的な活動をしました。

また女性解放のための

が誕生しました。